

MXS-42 series

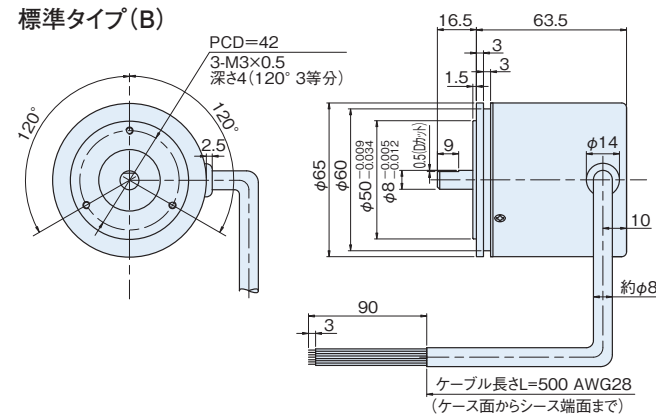
[高分解能多回転(100回転max)
アブソリュート型エンコーダ]

- 内部バッテリー無しの高信頼性。
- 全計数量 最大 2^{18} 高分解能に対応
- 外径 $\phi 65 \times 63.5$
- 多回転(100回転max)アブソリュート出力
- 読取り誤差の無いグレイコード出力or純2進選択可能
- ケーブル横出し、後出し、コネクタのタイプの選択可能
- IP64防滴オプション可能(ケーブル後出し)

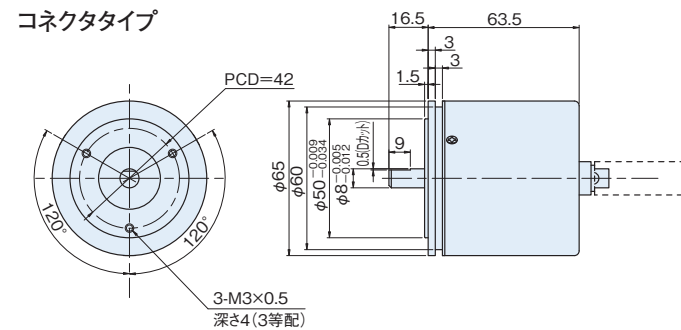


外形寸法図

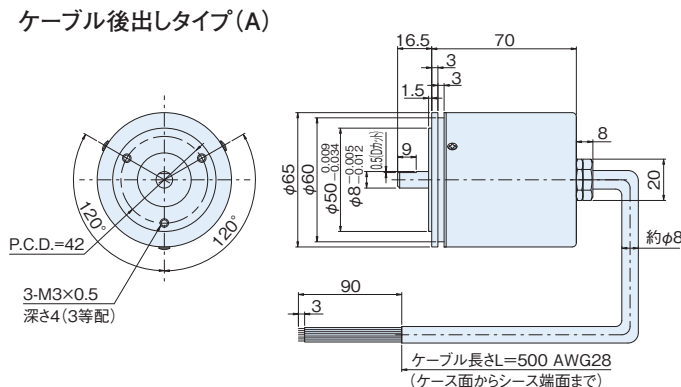
標準タイプ(B)



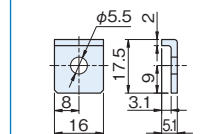
コネクタタイプ



ケーブル後出しタイプ(A)



サーボマウントクランプ詳細



仕様

型式名		MXS■-42-○○○-□□□△◇◆
項目		保護構造: W:防滴 多回転回転数: 1回転分解能: 出力信号コード:G,N※多回転100の場合、Nのみ 出力方式:無記入(電圧)-C(オープンコレクタ) 電源電圧:3.6※多回転100の場合、1.5 オプションV:逆転増加(VはCCW方向で値が増加する) オプションN:負論理※多回転100の場合、Nのみ ケーブル引出し形態:横出し(標準),A後出し(防滴タイプWのみ) 無印:コネクタ引出し
電	源電圧	電圧出力:3 DC5V-5%~12V+10% オープンコレクタ出力:6 DC5V-5%~24V+15% 回転数100の場合は、 オープンコレクタ出力:1 DC5V±5% オープンコレクタ出力:5 DC12V-10%~DC24V+15%
消	費電流	電圧出力:450mA以下 オープンコレクタ出力:240mA以下
出	力コード	G:グレイ2進コード N:純2進コード
出	力論理	無印:正論理 N:負論理
出力パルス数 (標準) [パルス数/1回転]		128 1,024 (10bit) 256 (8bit) 2,048 (11bit) 512 (9bit) 4,096 (12bit)
回	転数	2・4・8・16・32・64・100 (Nコードのみ)
最高応答周波数		40kbit/s (精度保証時10kbit/s)
軸許容荷重 (電氣的)	ラジアル	49N (5kgf)
	スラスト	29.4N (3kgf)
使用温度 / 湿度		-10℃~70℃/RH95%以下 (結露しないこと)
保存温度		-20℃~80℃
耐	振動	耐久0~500Hz 複振幅1.52mm X、Y、Z方向各2時間
耐	衝撃	耐久11msec (約50G) X、Y、Z方向各3回
質		量 600g以下 (ケーブル含まず)

接続仕様

a) ケーブル出し仕様

線色	出力信号	線色	出力信号
茶	2 ⁰	茶 / 白	2 ¹⁰
赤	2 ¹	赤 / 白	2 ¹¹
橙	2 ²	橙 / 白	2 ¹²
黄	2 ³	黄 / 白	2 ¹³
緑	2 ⁴	緑 / 白	2 ¹⁴
青	2 ⁵	青 / 白	2 ¹⁵
紫	2 ⁶	紫 / 白	2 ¹⁶
灰	2 ⁷	灰 / 白	2 ¹⁷
白	2 ⁸	黄 / 黒	Vcc
黒	2 ⁹	白 / 黒	COMMON
		シールド	ケーブルシールド

b) コネクタ仕様

ピンNo.	出力信号	ピンNo.	出力信号
1	2 ⁰	13	2 ¹²
2	2 ¹	14	2 ¹³
3	2 ²	15	2 ¹⁴
4	2 ³	16	2 ¹⁵
5	2 ⁴	17	2 ¹⁶
6	2 ⁵	18	2 ¹⁷
7	2 ⁶	19	Vcc
8	2 ⁷	20	Vcc
9	2 ⁸	21	COMMON
10	2 ⁹	22	COMMON
11	2 ¹⁰	23	NC
12	2 ¹¹	24	フレームグラウンド
		25	NC

注意1: ケーブルシールドはエンコーダ内部で無接続です。

2: 不要な信号線は外皮シース端で切断します。

3: 表は多回転数64、分解能4,096/1回転の場合を示します。分解能が足りない場合はNCとなります。

※) 接続例

1回転部分分解能4,096 (12bit)、多回転64 (6bit) の場合、全体で18bit (2⁰~2¹⁷) として接続してください。

ワイヤー式リニアスケール

リニアスケールガイドレール等が不要であり、油圧シリンダ等のストローク測長が可能。
エンコーダ本体とワイヤーフック先端の2点止めで取り付け簡単。表示機 (DCシリーズ) と合わせてデジタル表示が可能。

MLS-12



MLS-30



MLS-50



MLA-17



MLA-30



MLA-37



MLA-42

